

「リプロダクティブヘルスアワード」の審査員として 山王病院名誉病院長の堤治氏が就任

～みんなで学ぶことが、みんなで知ることが、社会全体の理解を深める大きな一歩に！～

子どもたちへの包括的性教育支援、妊活に取り組む人のコミュニティ運営、講演など、健康と生殖について知識提供の活動をするNPO法人TGP（代表：東尾理子）のリプロダクティブヘルスアワード実行委員会は、リプロダクティブヘルスの普及促進に貢献された方達を表彰する祭典「リプロダクティブヘルスアワード」に共感をいただいた、生殖医療の第一人者である山王病院名誉病院長の堤治さんへ審査員としてご就任頂きました。

【審査員のご紹介】



医療法人財団順和会 山王病院 名誉病院長 堤 治 (つつみ おさむ)

東京大学医学部産婦人科教授を経て、2008年から山王病院病院長、山王病院リプロダクション婦人科内視鏡治療センターセンター長、国際医療福祉大学大学院生殖補助医療胚培養分野教授。2021年より山王病院名誉病院長。日本受精着床学会、日本産科婦人科内視鏡学会の理事長を歴任。不妊治療・生殖医療全般を広く行い、子宮内膜症や子宮筋腫に対する内視鏡手術の名人で多くの症例を持つ。現役産婦人科医として分娩にも立ち会い、妊娠・出産の喜びを共有している。皇后雅子さまの愛子さまご出産に際し、東宮職御用掛として主治医を務めたことでも知られる。

【動画】山王病院リプロダクションセンターの不妊治療 名誉病院長 堤治×東尾理子

不妊治療を経験した東尾理子がクリニックの院長に様々な角度から質問を投げかける対談シリーズを、NPO法人TGPにて運営する、ポータルサイト“妊活の歩み方”内で展開。

<https://ninkatsu-ayumi.com/movie/76/>



リプロダクティブヘルスアワードのエントリーフォーム：<https://rh-award.org>



エントリー行動の方法：

RH Leaders 2024へのエントリーは非常に簡単です。以下のURLからアワードのエントリーフォームにアクセスし、あなたの活動やサービス、商品について教えてください。エントリーは2024年3月1日まで受け付けております。本アワードは、受賞だけじゃない、エントリーすることが「学び、広がり、支援」につながることをコンセプトにしています。エントリーへの行動は、新しい可能性と共に歩む仲間たちとの素晴らしい出会いの始まりです。皆様のご参加を心より歓迎いたします。

リプロダクティブヘルスアワードを立ち上げた私たちの想い



性と生殖に関わるすべての選択が尊重され、自由である社会を目指す。

リプロダクティブヘルスの「健康的かつ、個人が尊重された生活の実現」は、私たち一人ひとりの幸福に直結しており、それをサポートする個人や団体、企業や商品・サービスの認知や価値を高めることが大切だと考えています。日本は、残念ながらリプロダクティブヘルスに対する社会全体の理解が進んでいないとは言えません。この重要なテーマに対する社会の理解と取り組みの推進を強く願っています。このアワードを通じて、多くの人々がリプロダクティブヘルスの意義を再認識し、自分と他者を尊重する健やかな社会の実現を目指して、共に新しい時代を築いていけるきっかけになればと思っています。



リプロダクティブヘルスアワード実行委員長
NPO法人TGP 代表 東尾 理子

主催：NPO法人TGP 監修：国際協力NGO JOICFP

■リプロダクティブヘルスアワード開催への背景

リプロダクティブヘルスとは、「性や生殖に関わるすべてにおいて、身体的にも精神的にも社会的にも本人の意思が尊重され、自分らしく生きられること」を指します。この概念は、1994年にエジプト・カイロで開催された国際人口開発会議において提唱されました。日本でも、国の施策として、内閣府の男女共同参画局では「生涯を通じた女性の健康支援*」にリプロダクティブヘルスに関する意識の浸透や対策の推進などを掲げていますが、この用語が提唱されて30年近くを経た現在も、認知度や関心が低いために、ほとんど議論や改善がされていません。日本は、世界的に見ても周回遅れにて、多くの課題が残っています。すべての人の権利が守られ、安心・安全・健康な生活を送るために企業を含めた社会全体での取り組みが必要とされています。「リプロダクティブヘルスアワード」は、アワードを通して、リプロダクティブヘルスに関連する優れた取り組みや人、学生、学校、団体、商品・サービス、企業等を表彰していきます。「自分と他者を尊重する健やかな社会の革新に光を当てる」ことをテーマに、優れたモデルとなる取り組みを共有することで、社会全体のリプロダクティブヘルスへの理

解を加速させたく、性や子どもを持つことに関するすべてにおいて誰もが自分らしく生きられる未来を創ることに貢献していきます。また、本アワードの開催に伴いいただくエントリー費(運営費を除く)や寄付金はNPO法人TGPへ寄付として、子どもたちの包括的性教育支援等へ活用させていただきます。

*内閣府のHP https://www.gender.go.jp/about_danjo/basic_plans/1st/2-8h.html

■「リプロダクティブヘルスアワード2024」の概要

【エントリー締切】 2024年3月1日(金) 23:59 (いずれも日本時間)

【エントリー対象】 リプロダクティブヘルスに関連する優れた取組みや人、学生、学校、団体、商品・サービス、企業等

本プレスリリースに関するお問い合わせ

リプロダクティブヘルスアワード実行委員会事務局 (NPO法人TGP内) award@tgp-ninkatsu.com

■監修

女性、選択できる世界を、ジョイセフ

JOICFP

■授賞式連携サポーター



株式会社ラ キャルブ

■協賛サポーター

FORECIA NPO法人フォレシア | BbyE | SEXOLOGY 性を学ぶセクソロジー

●受賞商品展示予定場所 ※企画は変更または中止になる可能性があります

SINCERE GARDEN

伊勢丹新宿店

■主催者概要

【主催】 NPO法人TGP (代表: 東尾 理子) <https://ninkatsu-ayumi.com/npo/>

【事業内容】 妊活情報サイトの運営、企業研修や講演など

